

# アイデアでお客さまと つながる会社フェリシモ

神戸親和女子大学

Jossimo プロジェクト 講演会

神戸親和女子大学 ×

女性のしあわせづくりプロジェクト



# プロジェクト Jossimo!

- 神戸親和女子大学と様々な企業、団体と連携しながら「女性の幸せ」を考えるプロジェクト
- 第一弾は、**心理学科がフェリシモとコラボレーション。**
- 「働く先生のしあわせ」にする商品、企画を考えます



第一弾は、心理学科がフェリシモとコラボレーション。  
「働く先生のしあわせ」を考えます。

FELISSIMO





11月11日に総合文化学科と心理学科の2年生を対象に講演会を実施しました。

「**アイデア**でお客様とつながる**フェリシモ!**」と題して、アイデアを形にする「**企画職**」、商品の良さをお客様に伝える「**編集職**」、「**新人プランナー**から見た企画職の魅力」などについてご講演いただきました。

## フェリシモってどんな会社？

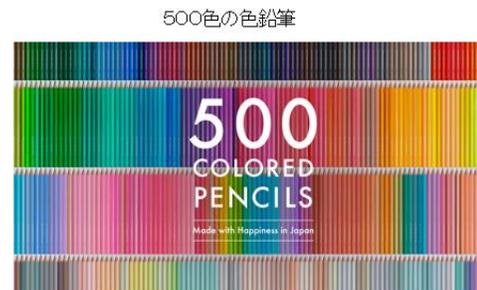
神戸市に本社を置く、カタログ通販会社。  
ファッション、子供服、雑貨など、暮らしを楽しむ様々な商品を企画・開発・販売。  
作っている商品、消費者との関係、販売スタイルがちょっとユニークな企業。

ブランド以外にも「やりたい！」の拳手制でつくる「部活」ブランドもたくさんあります！



 フェリシモミュージアム部

例えばこんな商品を開発&販売しています



手作りせっけんのキット

どらえもんの布団収納袋



れじかごリュック

お洋服もいろいろ作ってます！

「魔法部」や「猫部」「ミュージアム部」など社員の「好き」を様々な形にして消費者とつながる会社。

企画担当の方からは、  
わかるようでわからない「**企画職の楽しさ**」について講演してくれました。

企画には様々なタイプがあります。

ちょっと変わった「**おもしろHAPPY!なアイデアを形にするユニーク企画タイプ**」、  
自分の好きを追求し多くの人とつながる「**この世界感が好きな人集まれ～！この指とまれタイプ**」、  
日常のちょっとした不快を解消する「**寄り添いタイプ**」といったものがあります。

寄り添い企画のヒント① 観察する

ショッピングモール、公園、動物園.....などなど、  
お客さまの生活していそうな場所で、ひたすら観察してみる。



企画にはいろいろなタイプがある。

①



おもしろHAPPYな  
アイデアを形に！

気持ちがぐっと上がる  
ユニーク企画タイプ

ずっとコレが欲しかったわけ  
じゃないんだけど、見た途端心  
をぐっと掴まれちゃう！

企画のヒントは「**何気ない毎日の中にある**」  
だから、日常生活の色々なことをインプットしていくこ  
とが大事であることなどを教えていただきました

誰に

「ヒール靴をよく履く人のために」



誰に

「子育てを経てひさしぶりにヒールを履けど不安な人」



どんなメッセージ

らくちんに履けるヒールパンプスいかがですか？

どんなメッセージ

これはひさしぶりにパンプスを履くひとのために作った「リハビリパンプス」。最初の1足目にどうですか？



そして完成した紙面がこちら！「リハビリパンプス」という価値を「もう一度ヒール靴に恋しよう」というコピーや「ひさしぶりでも大丈夫！」などのコピーで表現しました。

カタログ編集担当の方からは、「商品の良さをどう伝えるか」をお話してくれました。

大切なことは、「誰に」+「どんなメッセージ」で伝えるかを考えること。

「誰に」を考えるために、色々な人にヒアリング。独身、結婚、出産、仕事など、どのような人がどのようなものを必要としているかを考えます。

「誰に」が決まったら、「どんなメッセージ」で伝えるかを考えます。

世の中にはたくさん似た商品があります。でも、商品の良さをより響くようなネーミングができれば、「新鮮」に感じ取ってもらうことができます。



新人プランナーさんからは、  
「なんでフェリシモに入ったの？」  
「フェリシモに入って驚いたことは？」  
「仕事をしてみて実際どうだった？」  
「気持ちの変化ってあった？」などなど  
入社してからの心境を語ってくれました。

入社したころは、具体的なマニュアルがない仕事が多いこと、好きなことを仕事にしたが故のイメージのギャップなどに苦労しました。

今では、徐々に余裕も生まれ、業務をこなすだけでなく、**お客様の日常が明るくなるお手伝いがしたい**と思えるようになったことなどを話してくれました。



スタバで買ったコーヒーに  
「HAVE A GOOD DAY！」  
ところがぼっと明るくなる。

お客様の日常が明るくなる  
お手伝いがしたい！

そんなことをしたいと  
思うようになりました。

仕事余裕ができてから思うようになったこと。業務をこなせるようになることももちろん大切なことだけど

もっと大切であろうことが見えるようになってきました。



全体で約1時間と少しの短い時間でしたが、普段聞くことのできない仕事の話に触れることができ楽しい時間となりました。



また講演会が終わってからも多くの学生から質問がでるなど盛況のうちに終わることができました。